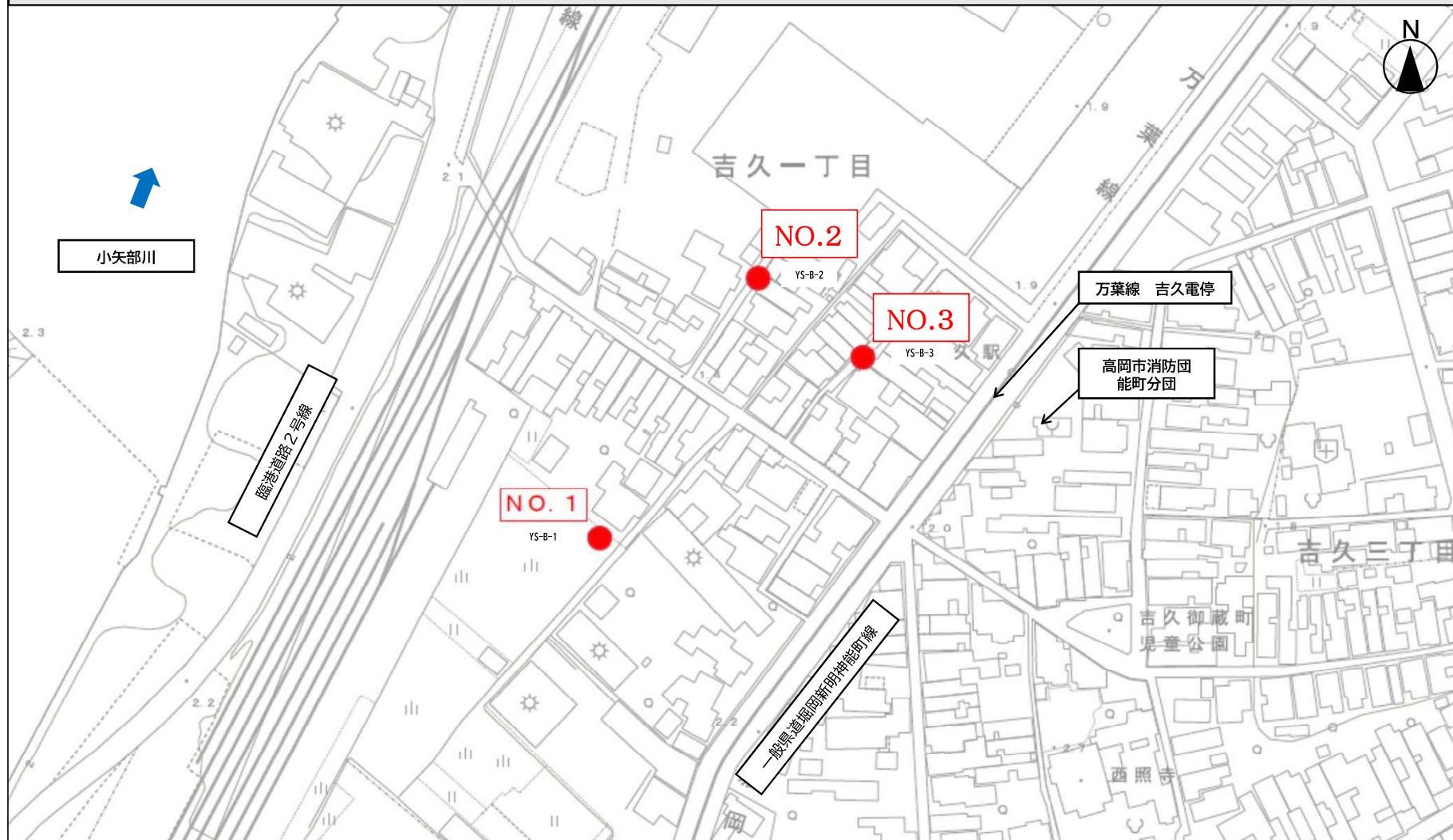


吉久地区 ボーリング調査位置図

NO. 1 令和6年8月13日 掲載
NO. 2～3 令和7年1月31日 掲載

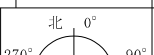


土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調	査	名	高岡市液状化対策検討業務委託
---	---	---	----------------

事業または工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名		YS-B-1		調 査 位 置		富山県高岡市吉久1丁目地先				北	緯	36° 46′ 54.022″							
発 注 機 関		富山県 高岡市				調 査 期 間		2024年06月04日～2024年06月11日				東	経	137° 03′ 18.264″					
調 査 業 者 名				主 任 技 師				現 代 場 人				コ ア 鑑 定 者				ボーリング グ責任者			
孔 口 標 高		T P 1.32m		角 度		方 位		地 盤 勾 配		使 用 機 種	試 錐 機	TOHO D-1							
エ ン ジ ン	ヤンマーNFD12-K										ポ ン プ	TOHO BG-3C							
総 削 孔 長		20.45m																	

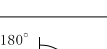
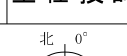
[illegible]

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 高岡市液状化対策検討業務委託

事業または工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名		YS-B-2				調査位置		富山県高岡市吉久1丁目地先						北	緯	36° 46′ 56.908″							
発注機関		富山県 高岡市						調査期間		2024年11月21日～2024年11月25日						東	経	137° 03′ 20.189″					
調査業者名								主任技師				現代場人				コア鑑定者				ボーリング責任者			
孔口標高		T P 1.52m		角 度		方位 位		地盤勾配 配		使用機種	試錐機	YBM YBM-05											
総削孔長		20.45m									エンジン	YANMAR NFD10-M				ポンプ		YBM GP-5					

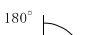
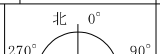
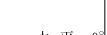
標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記述	孔内水位／測定月日	標準貫入試験								試料採取		室内試験	原位置試験	削孔月日					
											深度－N値図		N値	深度	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量				深度	試験番号	採取方法		
(m)	(m)	(m)							事		0	10			20	30	40				50	60	(m)				100	200
		0.92	0.60		盛土（砂礫）	暗褐			表層はアスファルトが4cm、以深、φ50mm以下の円礫が主体である。 GL-0.35m以深、レンガ片が混入する。 全体に微細砂が混入する。 含水は多く、粘性は弱い。 GL-0.80～-0.90m間、シルト混じり細砂を挟む	11/21 0.83																		11/21
1		0.47	1.05		砂質シルト	暗灰																						
2					礫混じり砂	暗灰	rd2		比較的粒子均一な細砂である。 含水は多い。 GL-1.50m以深、灰色を呈し、若干の中粗砂が混入する。 GL-2.00m付近、φ20mm程度の垂円礫が混入する			7.7	2.15	2	3	3	8	310		2.15	YS2-D-2	-	土粒子含水比の粒沈降					
3									不規則に細砂や粗砂が混入し、全体的に粒子は不均一である。 稀にφ2～20mm程度の円～垂鉛礫が混入する。 含水は中位である。 GL-3.40m以深、淡褐～茶褐色を呈する。 GL-4.00m付近、粗砂の割合が多い。			7.0	3.15	3	2	2	7	300		3.15	YS2-D-3	-	土粒子含水比の粒沈降					11/22
4												6.6	3.45				7	320		3.45	YS2-D-4	-	土粒子含水比の粒沈降					
5		-2.98	4.50						GL-4.70～-5.05m間、φ2～20mm程度の円～垂円礫が混入する。			29.0	4.15	2	2	3	7	320		4.15	YS2-D-5	-	土粒子含水比の粒沈降					
6					中砂	淡褐灰	rd3						4.47	8	11	10	29	300		4.47	YS2-D-6	-	土粒子含水比の粒沈降					
7													5.15	7	9	11	27	300		5.15	YS2-D-7	-	土粒子含水比の粒沈降					
8									GL-6.95～-7.25m間、φ2～10mm程度の円～垂円礫が混入する。 下部は、粒子均一な細砂を所々に挟む。			27.0	5.45				27	300		5.45	YS2-D-8	-	土粒子含水比の粒沈降					
9		-6.93	8.45									32.0	6.15	8	9	10	27	300		6.15	YS2-D-9	-	土粒子含水比の粒沈降					
10					細砂	暗灰	rd4					33.0	6.45				27	300		6.45	YS2-D-10	-	土粒子含水比の粒沈降					
11												26.0	7.15	8	9	10	27	300		7.15	YS2-D-11	-	土粒子含水比の粒沈降					
12												30.0	7.45				30	300		7.45	YS2-D-12	-	土粒子含水比の粒沈降					
13		-11.58	13.10						GL-11.80～-12.10m間、中～粗砂が多く、所々にφ5mm以下の礫が密集して混入する。 GL-12.80m付近、粘性土を挟む。 GL-12.85～-13.10m間、φ2～3mm程度の礫が混じる粗砂を挟む。			30.0	8.15	10	11	11	32	300		8.15	YS2-D-13	-	土粒子含水比の粒沈降					
14					砂混じり粘土	暗灰	rc3		含水は中位で、粘性はやや強い。有機質シルトをブロック状に混入する。 不規則にシルト分が多く混入する。			6.8	8.45	10	11	12	33	300		8.45	YS2-D-14	-	土粒子含水比の粒沈降					
15		-13.13	14.65						粘性は強い。部分的に有機分を含み、黒灰色を呈する。 粘性は強く、均質である。			8.0	9.15	8	9	9	26	300		9.15	YS2-D-15	-	土粒子含水比の粒沈降					
16					細砂	暗灰	rd3		砂の粒子は細かく、ほぼ均一である。 所々に、粒子不均一な細砂を薄く挟む。			28.0	9.45				30	300		9.45	YS2-D-16	-	土粒子含水比の粒沈降					
17		-14.93	16.45									22.0	10.15	8	9	11	28	300		10.15	YS2-D-17	-	土粒子含水比の粒沈降					
18		-16.03	17.55		砂混じり粘土	暗灰	rc4		含水はやや少なく、粘性は弱い。 不規則に微細砂が多く混入する。 部分的に黒灰色を呈し、有機臭を伴う。 GL-16.75～-17.00m間、細砂を挟む。			13.0	10.45	4	5	4	13	300		10.45	YS2-D-18	-	土粒子含水比の粒沈降					
19					細砂	暗灰	rd4		微細砂が主体である。 所々に、シルトを薄く挟む。 GL-18.15～-19.00m間、砂の粒子は均一である。			26.0	10.45				26	300		10.45	YS2-D-19	-	土粒子含水比の粒沈降					
20		-18.43	19.95						GL-19.00m以深、微細砂と細砂の互層状である。 GL-19.25m付近、腐植物を少量混入する。 GL-19.60～-19.70m間、粘性土を挟む。			41.0	10.45	12	14	15	41	300		10.45	YS2-D-20	-	土粒子含水比の粒沈降					
21		-18.93	20.45		砂混じり粘土	暗灰	rc4		粘性はやや弱い。 GL-20.30～-20.35m間、細砂を挟む。			13.0	20.15	4	5	4	13	300		20.15	YS2-D-21	-	土粒子含水比の粒沈降					
22													20.45							20.45								
23																												
24																												

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 高岡市液状化対策検討業務委託

事業または工事名

調査目的及び調査対象

ボーリング名		YS-B-3		調 査 位 置		富山県高岡市吉久1丁目地先					北	緯	36° 46′ 55.964″			
発 注 機 関		富山県 高岡市					調 査 期 間		2024年11月14日～2024年11月21日				東	経	137° 03′ 21.420″	
調 査 業 者 名				主任技師			現代 場 人		コ ア 鑑 定 者		ボーリン グ責任者					
孔 口 標 高		T P 1.80m		角 度 	方 位 	地 盤 勾 配 	使用機種	試 錐 機		TOHO D0-D						
総 削 孔 長		20.45m						エ ン ジ ン		ヤンマーTF-90-VE		ポ ン プ		共立 AHP35B		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記 事	孔内水位／測定月日	標準貫入試験								試料採取			室内試験	原位置試験	削孔 月 日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
											深度－N値図	N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数			打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度 (m)	試験番号				採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
														0	100	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
											0	10	20	30	40	50	60																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										